

# 驚き・感動の3時間余

## 宮沢界限歴史散歩

# 宮防ニュース

昭島防犯協会宮沢支部主催による「宮沢界限歴史散歩」が3月23日(土)行われ、21名の参加がありました。天気は暑くも寒くも無く快適な散歩日和。予定時間は30分以上オーバーの3時間余。心配した事故もなく無事終わりました。

9時30分宮沢公会堂を出発し、終点の諏訪神社まで当初予定の全19箇所を3時間余を駆け一巡しました。

参加の皆さんは「楽しい3時間でした」。なかには「宮沢は市内で最も早く開発された。平安時代にはすでに人が居住していた。大神グラウンドに昭島と八王子を結ぶ平の渡し場があった」等の説明に驚きと感動をもったという人もいました。

いずれにしても自分たちの住む地域に「こんな歴史があったんだ」と見直す契機にはなったと思います。

さらに、このような活動を通して地域の人たちとの交流が深まり、絆が深まり、そして安全・安心のまちづくりに発展していけばいいなと思います。

以下行程のいくつかを写真で紹介します。

臨時増刊号

(発行日)

2013.4.1

(発行責任者)

防犯宮沢支部

関根富士夫

(電話)

042-543-9085



出発地点で記念撮影・上天気心晴れ晴れいざ出発(2013.3.23 宮沢公会堂)



宮沢町・阿弥陀寺(2013.3.23)



大神町・五鉄「大神駅」跡(2013.3.23)